法政大学大学院スポーツ健康学研究科（修士課程）カリキュラム構成図

基礎科目（必修 8 単位履修）

スポーツ健康学研究に共通する研究方法を学ぶ

研究デザイン・フィロソフィー
スポーツ健康学特論Ⅰ（心身科学）
スポーツ健康学特論Ⅱ（自然科学）
スポーツ健康学特論Ⅲ（人文社会科学）

展開科目
（演習 1 科目（2 単位）を含む、6 科目（12 単位）以上履修）

ヘルスプロモーション科目群

公衆衛生学特論
健康体力学特論
健康心理学特論
スポーツ栄養学特論
運動器疾患特論
学校保健学特論
体力・機能測定評価演習
運動疫学演習

スポーツマネジメント科目群

スポーツマネジメント特論
スポーツ産業学特論
スポーツ健康政策学特論
スポーツジャーナリズム特論
スポーツメディア特論
スポーツ組織行動特論（2018 年度以降入学生）
スポーツ団体構造特論（2017 年度以前入学生）
スポーツ消費者行動特論
スポーツフィールドスタディー演習
スポーツマーケティングリサーチ演習

スポーツコーチング科目群

スポーツコーチング学特論
スポーツ運動学特論
スポーツバイオメカニクス特論
スポーツトレーニング学特論
発育発達学特論
スポーツ教育学特論
スポーツメンタルトレーニング演習
チームビルディング演習
アスレティックトレーニング特別演習
保健体育科教育法特別演習

研究指導（必修 8 単位履修）

個々の研究課題に沿って、修士論文に収斂するよう個別指導を行う

スポーツ健康学演習Ⅰ
スポーツ健康学演習Ⅱ
スポーツ健康学演習Ⅲ
スポーツ健康学演習Ⅳ

修了要件

修士の学位を得ようとする者は、２年以上在学しスポーツ健康学研究科においては３２単位以上、かつ必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査並びに最終試験に合格しなければならない。

（大学院学則第22条から抜粋）

※上記のほか、基礎科目から8単位、展開科目から6科目12単位（演習1科目2単位）以上、研究指導から8単位修得する必要がある。